

ひびき hibiki

発行・編集責任者／取手市議会議長 佐藤隆治
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
 ファクス 0297-74-1990
 ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
 e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp

取手市議会だより第208号 2014(平成26)年11月1日発行

<紙面から>

取手市議会は、9月3日から26日まで平成26年第3回定例会を開催しました。9月の定例会は「決算議会」と呼ばれるように、市長から一般会計と8つの特別会計の決算が提出され、一般会計に対しては決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。また、11月8日(土曜日)の議会報告会の開催が決定しました。詳しくは3ページをご覧ください。

会計名	歳入総額	歳出総額
一 般	354億 2,665万 8,572円	345億 5,882万 6,118円
取手駅西口都市整備事業特別	23億 3,955万 4,537円	22億 8,616万 5,585円
用地先行取得事業特別	2億 8,964万 9,733円	2億 8,964万 9,733円
国民健康保険事業特別	131億 6,478万 1,594円	124億 2,638万 1,604円
後期高齢者医療特別	18億 9,327万 9,178円	18億 8,324万 7,467円
介護保険特別	63億 5,284万 6,478円	60億 8,623万 9,419円
介護サービス特別	2,074万 5,748円	1,970万 4,492円
競輪事業特別	9億 1,365万 1,697円	8億 6,285万 8,305円
公平委員会特別	77万 453円	49万 5,841円

平成25年度一般会計決算認定!! 取手駅西口都市整備事業など8つの特別会計決算も認定

25年度の一般会計決算は、決算審査特別委員会を設置して審査を行いました。

〔決算審査特別委員会の構成〕

委員長 山野井隆
 副委員長 渡部日出雄
 委員 羽直一、結城繁、阿部洋子、吉田宏、染谷和博、飯島悠介、石井めぐみ、関戸勇

●一般会計決算：認定

〔本会議での討論〕

関戸議員：子ども医療費について小学校6年生まで無料化したのが、同時期に周辺で中学校3年生までの無料化が実施された。藤井市政の遅れが浮き彫りになった。小学校の統廃合に伴う通学路の安全対策が遅れ、来年4月の統合までには安全を確保し切れない事態。放射能に対する市民の不安は拭い切れていない。甲状腺の健康診断が今日まで実施されていない問題は、将来に禍根を残す。反対。

阿部議員：障害児の保護者を支援するペアレントトレーニング事業等、市独自の

の障害者支援が進んでいる。

農産物直売所「夢とり」への補助金交付による農産物の販路拡大は、生産者にとっても励みとなり、地産地消が進展することを期待。土木費では、地域の要望であった新川の市道の歩道確保のための測量設計が行われたこと、廃プラスチック資材を活用した公園ベンチの設置を評価。賛成。

川又議員：非常に取手市らしい決算ができています。当然これで良いと考えているが、ふるさと納税については、額が非常に下がってきているとのこと。これは特産品を（ふるさと納税者に）あげていないことが原因。特産品を来年度予算に入れることを提案して、賛成。

石井議員：藤代1号排水をはじめとした雨水排水対策を積極的に進め、また小学校や災害時の拠点となる市役所などの耐震補強も実施。

健康づくり推進事業に着手したことを評価。ウエルネスプラザに整備される健康

幸キッチンやトレーニングジム等が効果的に活用できるような事業展開を期待。

民間保育園の施設整備を補助し、取手駅前に井野保育園の分園が新設されるなど、高まる保育需要に対応していると感じる。賛成。

平議員：千葉県に破綻しかけているようなまちが出てきているので、くれぐれも気をつけてやっていただきたい。賛成。

山野井議員：藤代庁舎前にある水と緑と祭りの広場には、野外ステージを設置したことは市内内外の人を呼び込む手段として有効であり評価。

産業活動支援事業によって、複数の企業が市内進出、または事業拡大を果たし、新たな雇用も生まれ、地域経済活性化に貢献している。

災害から市民の生命と財産を守るため、戸頭消防署改修工事、化学消防自動車購入、消防団への消防自動車購入など計画的に整備等の充実を図っている。賛成。